

令和7年度 ごみ性状調査結果

調査対象工場：大田清掃工場第一工場

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

調 査 項 目			年 度 代 表 値 ※1
ご み 組 成 (%) (湿 ベ ー ス ※2)	可 燃 物		99.00
	紙 類		41.13
	織 維		6.80
	厨 芥		22.53
	木 草		3.82
	プ ラ ス チ ッ ク 類		21.10
	ゴ ム ・ 皮 革		0.99
	そ の 他		2.63
	不 燃 物		1.00
	金 属		0.35
	ガ ラ ス		0.17
	石 ・ 陶 器		0.01
	そ の 他		0.47
	合 計		100.00
三 成 分 (%)	水 分		39.25
	可 燃 分		54.17
	炭 素		27.90
	水 素		4.03
	窒 素		0.71
	酸 素		21.34
	燃 焼 性 硫 黄		0.02
	揮 発 性 塩 素		0.18
	灰 分		6.58
	合 計		100.00
低 位 発 熱 量 (kJ/kg) ※3			9,848
見 掛 比 重 (kg/ L)			0.105

※¹ 年度代表値とは、年4回の調査の平均値です。端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

※² 湿ベースとは、水分を含んだ状態でごみを分別し、組成分析を行った結果です。

※³ 低位発熱量は、ごみ焼却施設各種試験マニュアル(社団法人全国都市清掃会議発行)に準じて測定した実測値です。